

東洋學報第五七卷一・二号 『雍正硃批諭旨』の原文書について 正誤表

誤

一〇四頁二行

高其卓

高其倬

一二七頁一行

交換

交接

一一三頁五行

蚤已

蚤已

一行

見過

見過

六行

使天未徵。臣

使天未徵臣

一行

彼們

他們

一行

蚤已

蚤已

四行

念。凡……深知を前行の民生為の下に統

二行

使天未徵。臣

使天未徵臣

七行

之事。……不必疑懼を前行の有益の下に

一四頁四行

怡親主

怡親王

七行

統ける。

六行

做官纔是。(下略)を前行の一樣の下に統

九行

之人。従前受を前行の我何等の下に統

ける。

九行

る。

一一五頁一五行

即・辭臣母

即・辭臣母

二行

下領

下領

一一六頁一行

裁種

裁種

二行

不到

不到

九行

沃壤

沃壤

二行

不到

不到

一三行

先到總督衙門。密將口伝を前行の臣字の

一一八頁三行

亦遵將面奉を前行の又字の下に統ける。

下に統ける。

一二二頁一行

准・安闕

准・安闕

一三行

衙門

衙門

一二四頁上一四行

『清華學報』六

『清華學報』六

一五行

道李衛叩請を前行の馱塩の下に統ける。

二〇行

『中國史研究第二』

『中國史研究』第二

一六行

聖訓將畢

聖訓。將畢